

2021 年 3 月 10 日

東急不動産株式会社

～ニューノーマルな時代へのチャレンジ～

**「東急ハーヴェストクラブ VIALA 鬼怒川溪翠」新築工事着工・会員募集開始
屋外・プライベート空間の充実、ワーケーションに対応**

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田 正志、以下「当社」）は、2021 年 3 月 1 日に会員制リゾートホテル「東急ハーヴェストクラブ VIALA 鬼怒川^{けいすい}溪翠」の新築工事に着手したことをお知らせいたします。なお、HP リリースは 3 月 11 日、会員権の募集開始は 4 月を予定しております。

本施設は、都心から約 2 時間でアクセス可能な鬼怒川・日光エリアに位置し、1992 年に開業した「東急ハーヴェストクラブ鬼怒川」の隣地でのプロジェクトとなります。東武ワールドスクウェア駅徒歩 3 分の駅前好立地で、日光東照宮やいろは坂、中禅寺湖などの日光エリア観光名所までも、1 時間程度での移動が可能です。



東急ハーヴェストクラブ VIALA 鬼怒川溪翠 完成イメージ

■ コロナ禍で高まる国内リゾート需要と会員制ならではの安心感に脚光

リゾート会員権の平均価格は、2020 年 3 月以降上昇幅が加速しており、取引件数も前年同月比最大 200%を記録しております(※1)。コロナ禍で海外への渡航が制限されている中、「国内旅行において普段より上質な体験をしたい」「密を避けて快適に過ごしたい」というニーズが富裕層を中心に増加しているだけでなく、「会員制」ならではのシステムへの安心感や、「別荘を持つ遊びとホテルで過ごす快適さ」を併せ持つ施設が、コロナ禍で注目を集めている「セカンドハウス」「週末移住」などと相性が良いことが要因と考えております。

(※1)リゾート会員権販売仲介 株式会社 e 会員権 リゾート会員権相場 2020 年 3 月～2021 年 1 月データに基づく：出典元は [こちら](https://www.kaiinkentrend.com/category/リゾート会員権/) (https://www.kaiinkentrend.com/category/リゾート会員権/)



■「過ごし方」×「働き方」×「リゾート」 新たな価値の創造

本施設は、鬼怒川渓谷沿いという抜群のロケーションを活かし、渓谷の原風景を大事にしながら自然をより間近に感じられるよう取り込んだ KINUGAWA テラスや、自家源泉を利用した温泉大浴場があります。また屋上には、都会では体験することのできない星空を堪能できる星見テラスや、貸切での利用が可能な家族風呂もご用意しており、リゾートならではの体験ができる施設が充実しています。

さらには、近年多様化する新ニーズの一つである「ワーケーション」でのご利用にも対応しており、最大高さ約 8m の開放感ある窓から渓谷の自然を存分に感じながらラウンジで作業をしたり、チームビルディングの一環でファイヤーピットの炎を囲みながら語らったりすることが可能です。今後のニューノーマルな時代における、新たな滞在スタイルを提案します。



KINUGAWA テラスイメージ



大浴場露天風呂イメージ



ラウンジイメージ



ファイヤーピットイメージ



■ ゆとりある空間で寛ぎを享受できる客室計画

本施設は、より客室でのくつろぎを追求した「VIALA」シリーズの第6弾施設です。約12,700㎡の敷地にわずか58室、客室面積58㎡～148㎡とゆとりのある設計となっております。全ての客室に、鬼怒川渓谷の自然を間近に感じられる温泉露天風呂が付いており、プライベートに温泉を楽しめる空間をご用意いたしました。

コンサバトリータイプ(※2)では、より自然を感じられるスペースを窓際に設け、サンルームのような心地良い空間で食事を楽しむことができます。引き戸を閉めれば部屋と一線を画したワークスペースとなるなど、多目的にご利用いただけます。最上階に設けた148㎡のシグネチャースイートタイプはメゾネットになっており、伸びやかな2層吹き抜けのリビングから上った最上階には、温泉露天風呂のある広々としたウッドテラスを設けるなど、ペントハウスの醍醐味を存分に満喫できる空間設計としています。

東急ハーヴェストクラブでは、お客様のニーズと時代に対応した、上質な会員制リゾートホテルを今後も展開してまいります。

(※2)壁面がガラス張りで作られた部屋のこと。通常バルコニーとしているスペースを屋内化し、コンサバトリーとしている



コンサバトリータイプイメージ



スキップバルコニータイプイメージ



シグネチャースイートタイプイメージ



■ 東急ハーヴェストクラブについて

会員制リゾートホテル「東急ハーヴェストクラブ」は、1988年「別荘を持つ歓びとホテルで過ごす快適さ」のコンセプトのもと蓼科に第1号施設が誕生しました。その後、30年近くにわたって約26,000人の会員さまにご愛顧頂き、全国で新規施設の展開を続けております。

- ・1室を12口（10口）に限定した少数オーナー制。
- ・年間30枚（36枚）の宿泊利用券を発行（1泊1室につき1枚）。利用料金は1泊1名5,390円（税込/13歳以上）、3,960円（税込/4～12歳）。VIALAはルームチャージ制。（税込14,740円～40,590円）
- ※蓼科リゾート、裏磐梯グランデコ、熱海伊豆山、京都鷹峯、那須Retreat、軽井沢以外の利用料金は、1泊1名4,620円（税込・13歳以上）、3,520円（税込・4～12歳）。
- ・無記名式のため、会員本人のご署名がある宿泊利用券をお持ちの方はどなたでもメンバー料金でご利用可。

東急ハーヴェストクラブの施設一覧

施設名称	所在地	開業年月	客室数	最大募集口数
蓼科	長野県茅野市	1988年 6月	90室	900口
勝浦	千葉県勝浦市	1989年 7月	98室	980口
浜名湖	静岡県浜松市	1990年 7月	120室	1,200口
天城高原	静岡県伊豆市	1991年 4月	137室	1,200口
静波海岸	静岡県牧之原市	1991年 11月	50室	500口
鬼怒川	栃木県日光市	1992年 4月	150室	1,400口
南紀田辺	和歌山県田辺市	1993年 3月	187室	1,800口
伊東	静岡県伊東市	1993年 6月	165室	1,600口
箱根明神平	神奈川県足柄下郡	1993年 7月	39室	456口
斑尾	長野県上水内郡	1997年 12月	94室	900口
蓼科アネックス	長野県茅野市	1999年 3月	55室	600口
スキージャム勝山	福井県勝山市	1999年 7月	100室	1,020口
山中湖マウント富士	山梨県南都留郡	1999年 7月	100室	1,200口
旧軽井沢	長野県北佐久郡	2001年 7月	156室	1,752口
蓼科リゾート	長野県茅野市	2002年 12月	78室	240口
箱根甲子園	神奈川県足柄下郡	2003年 12月	151室	1,692口
裏磐梯グランデコ	福島県耶麻郡	2004年 9月	103室	360口
那須	栃木県那須郡	2006年 10月	148室	1,680口
旧軽井沢アネックス	長野県北佐久郡	2007年 7月	26室	312口
VIALA 箱根翡翠	神奈川県足柄下郡	2008年 4月	70室	744口
有馬六彩	兵庫県神戸市北区	2010年 3月	107室	1,248口
VIALA annex 有馬六彩	兵庫県神戸市北区	2010年 3月	27室	300口
熱海伊豆山	静岡県熱海市	2013年 8月	133室	1,500口
VIALA annex 熱海伊豆山	静岡県熱海市	2013年 8月	49室	564口
京都鷹峯	京都府京都市	2014年 10月	89室	996口
VIALA annex 京都鷹峯	京都府京都市	2014年 10月	44室	444口
那須Retreat	栃木県那須郡	2017年 10月	12室	144口
軽井沢	長野県北佐久郡	2018年 7月	127室	1,428口
VIALA annex 軽井沢	長野県北佐久郡	2018年 7月	49室	564口
合 計			2,754室	27,724口

